

○地域座談会の開催状況について

《令和6年度》

◎山之内地域

- 令和6年8月20日（火）地域・区包括・ブランチ・区役所で打合せ会議
- 令和6年12月10日（火）地域・区包括・ブランチ・区役所で打合せ会議
 - ・開催日の確定：令和7年1月14日（火）午後7時から和会館で。
 - ・令和6年11月19日開催の「山之内地域内福祉施設・事業所・地域コミュニティ交流会」参加者へ案内し、座談会参加者の拡充を図る。
 - ・これまでの座談会議論に基づき11月24日に開催された子どものためのイベント「山之内こども体験ミュージアム」について報告してもらう。
 - ・これまでの座談会の議論で出されたテーマ
 - ・高齢者とこどもの自由な交流（誰もが集える居場所づくり）
 - ・災害に強く、こどもが安心して暮らせる山之内地域（子どもと防災）
 - ・みんな知り合い山之内（こどものためのイベントの実施）
- の3点を踏えながらも、さらに議論が広がるように。
- ・地域で試行実施している「楽しみスマイル号」についても話合えたら。

◇令和7年1月14日（火）第4回地域座談会開催

場所：山之内和会館

出席者：地活協関係	7名
学校・施設等	9名
区役所・区社協	10名
計	26名

○前回までの座談会のふりかえりと地域の取組み

- ・地域座談会のふりかえり（第1回～第3回）
- ・「楽しみスマイル号」の取組み報告
- ・「山之内地域内福祉施設・事業所・地域コミュニティ交流会」の実施報告
- ・「山之内こども体験ミュージアム」の実施報告

○3グループに分かれてワークショップ

《検討内容》

A班 防災について

- ・こどもが参加する防災訓練
- ・避難所でのプライバシーの確保

B班 世代を超えた交流の場

- ・山之内福祉まつりの開催

C班 世代間交流について

- ・世代間交流にはボッチャが有効
- ・こども体験ミュージアムの充実

◎清水丘地域

- 令和6年9月19日（木）地活協会長へ開催に向けての意向確認（西包括、区役所）
 - ・地域の多様な主体が集まった座談会も開催していきたいと思うが、まずは見守りボランティアの意見交換会から始めていきたい。
 - ・そのうえで、地域座談会につなげていければと思う。
- 令和7年1月30日（木）開催の「令和6年度清水丘地域高齢者支援ネットワーク交流会」において
 - ・今後、地域福祉の推進、ゆるやかなつながりづくりについて、地域の多様な主体も参画した話合いの場の開催について確認

◎住吉地域

- 地域座談会開催に向け地域の意向を確認していく。
 - ・令和6年7月から子ども向けイベントについて地域・区社協・まちづくりセンター等で検討を始める。
 - ・10月19日「ハロウィンスタンプラリー」開催
 - ・イベントのふりかえり会議を経て、次年度実施に向けた検討会議を多様な主体を巻き込み実施していく方向性で進めていければと考えている。

◎長居地域

- 令和6年8月8日（木）地活協会長へ開催に向けての意向確認（区社協）
 - ・平成30年度に開催したが、その後新型コロナウイルス感染症感染拡大により継続して開催できなかった。
 - ・改めて地域座談会を開催していくために、コアメンバーの打ち合わせを含め今後検討が必要
 - ・9月19日（木）地活協運営委員会において、地域座談会について説明
今後、コアメンバー会議を開催し、詳細を詰めていくことになっている。
- 令和6年12月17日（火）地域・区社協・区役所で地域座談会コアメンバー会議を開催
 - ・メンバーについては、平成30年度開催時の参加メンバーを中心に考えていく
 - ・開催時期は、令和7年3月に1回開催していく。（3月3日の週で調整）
 - ・テーマは、「子ども」「防災」「長居はひとつ」